

防災を考える日

～ テーマ「水害に備えよう」～

内容

- 1 今月のテーマ
- 2 家庭では
- 3 事業所では
- 4 水防とは

"水害は大切な命、いつもの暮らしを、あっという間に奪ってしまいます。水害から少しでも被害を減らすためには、避難ルートの確認や避難訓練など、普段からの備えが大切です。"



今月のテーマ

「防災を考える日」の今月のテーマは、「水害に備えよう」です。毎年5月は水防月間です。毎年、豪雨や台風による洪水が全国各地で発生しています。日頃からの備えが、いざというときに役に立ちます。家庭や事業所などのできる備えについて、皆さんで話し合ってみましょう。

家庭では

- ・避難場所や避難経路を事前に確認しておきましょう。
- ・浸水後の避難は危険です。早目の避難を心がけましょう。
- ・すでに浸水が始まり外に出ることが危険な場合には、自宅や隣接する建物の2階以上へ避難しましょう。
- ・ハザードマップを確認し、適切な避難方法を確認しておきましょう。ハザードマップは市のホームページで確認できます。
- ・家族が離れているときの安全確認の方法を決めておきましょう。

事業所では

- ・避難に多くの時間を要する高齢者や障害者・乳幼児の方などが利用する施設では、避難計画の作成や避難訓練の実施がいざというときの迅速な避難につながります。

水防とは

洪水などが起きたときに、地域に住んでいる方々が中心となって、土のう積みなどで川があふれるのを防いだり、注意を呼びかけたり、避難をしたりすることで、水害による人命や財産への被害を防止・軽減することが「水防」の主な活動です。

「水防」とは、こうした水害に立ち向かう自助・共助・公助をすべて含めた概念であると言うことができます。水害を未然に防止することを究極の目標としていますので、人目につきにくく、さらに効果がわかりにくいのですが、地域の安全のために重要な役割を担っています。

気仙沼市総務部危機管理課

988-8501

宮城県気仙沼市八日町1-1-1

電話番号:

0226-22-3402

FAX 番号:

0226-22-1467

電子メール:

kikikanri@kesenuma.miyagi.jp